

日本代表の決勝トーナメント進出、大会共催国・韓国の大躍進など数々のドラマを残した2002 FIFAワールドカップ™は、ブラジルの過去最多となる5回目の優勝で幕を閉じました。新潟では、記念すべき国内開幕戦やベッカムフィーバーに沸いた決勝トーナメント1回戦など3試合が行われ、街中が大会ムード一色に染まりました。本紙では、盛り上がった新潟開催の様子を写真で振り返ります。



ビッグスワンでは、国の威信を懸けた激しい攻防が繰り広げられ、一つ一つのプレーに観衆から大きな歓声が沸き上がりました。(アイルランド対カメルーン戦「右」、緑一色に染まったメキシコサポーター「左」)。写真提供 フォート・キンモト

悲願のベスト16入り 日本代表に熱い声援



日本代表や新潟での試合を大画面で放映する「パブリックビューイング」が行われた市体育館などは、スタジアムさながらの熱気に包まれました。(写真は6月14日の日本対チュニジア戦=市体育館=)

世界のNIIGATAに

試合結果(観客数)

6月1日 (33,679人)	1-1	アイルランド	カメルーン
6月3日 (32,239人)	0-1	クロアチア	メキシコ
6月15日 (40,582人)	0-3	デンマーク	イングランド



地域の消防団が、ビッグスワン周辺をはじめ、市内全域を巡回。多くの人たちの協力により、安心して楽しめる大会となりました。



ビッグスワンと新潟駅を結ぶシャトルバスはスムーズに運行。観戦客に大変好評だったほか、海外のメディアからも高い評価を受けました。



大会成功の大きな力 ボランティアが大活躍



新潟駅前や万代シティ、古町の市内案内をはじめ、スタジアム内の案内など、多くの市民の皆さんがボランティアとして活躍。大会成功の大きな力となりました。



大会期間中、本市を訪れた外国のサポーターは約2万人。ビッグスワンや新潟駅周辺では、各国サポーターと市民が一緒に写真を撮ったり、気軽に言葉を交わす姿が見られ、国境を越えた交流が広がりました。

この感動はきつと忘れない...



17万人を超える人が来場 みなとにいがた水都フェスタ



多くの家族連れなどでにぎわったやすらぎ堤(上)と、古町通りで行われた水鳥新司さんのサイン会(下)

水のにいがた2002信濃川フェスティバル
フリーマーケット出店者募集
日時 8月25日午前10時～午後3時
会場 信濃川左岸やすらぎ堤(昭和大橋上流) 参加費 1,000円
対象 募集店舗数 高校生以上・60店舗
申し込み 7月19日(必着)までに往復はがきに住所、氏名、電話番号、年齢、販売品名を記入し、〒951-8550事務局(公園水辺課内 内線2835)へ 応募多数の場合抽選。飲食物と生き物の販売はできません。雨天中止

おみこしと一緒に信濃川を遊覧しませんか
期日 8月9日(荒天の場合は中止)
集合時間・場所 正午・水産物揚場岸壁(万代島) 駐車場なし。解散は万代島ウォーターシャトル発着場
運行時間 午後0時半～1時半
内容 信濃川ウォーターシャトルを利用して、新潟まつり水上渡御を見学
対象 小学生と保護者40組80人
申し込み 7月15日(必着)までに往復はがきに住所、親子の氏名・年齢、電話番号を記入し、上大川前通7、新潟まつり実行委員会(新潟商工会議所内 223-6271)へ 応募多数の場合抽選

ボランティアによる絵本を楽しむ会
テーマ わい夏、もうすぐ夏休み
対象 幼児から
申し込み 当日直接会場へ
期日 時間 会場・問い合わせ
7/13 午前10時半 沼垂図書館(241-4116)
7/13-27 11時15分 鳥屋野図書館(285-2372)
7/17 午前10時半～11時 坂井輪図書館(260-3242)
7/17 午前10時半～11時 石山図書館(286-5632)

2002FIFAワールドカップ™新潟開催記念
「街のにぎわい写真コンテスト」作品募集
テーマ 街や人のにぎわい(国内外の来訪者と市民の交流の様子など)
応募締切日 7月15日(必着)
問い合わせ ワールドカップ総合対策室(内線2186)へ
1人3点までの条件は変更になりました。何点でも応募できます

市民レクリエーションセミナー
日時 7月18日～12月26日午後7時～9時(木曜全11回) 参加費 5,500円
会場 市陸上競技場、西新潟市民会館
内容 市民型スポーツを考える、ほか
対象 18歳以上
申し込み 7月15日(必着)までにはがきに住所、氏名、電話番号を記入し、川岸町2-12-10、市レクリエーション協会事務局・長谷川(265-2079)へ

子育て支援の輪づくり講座
対象 子育て支援に関心のある人先着30人
時間 午後1時半～3時
申し込み 児童福祉課(内線2614)へ
基礎編(全6回)
期日 内容 会場
7/19-11/15 乳幼児の発達と子育て支援、乳幼児の運動遊びと関わり方、ほか 総合福祉会館
実践編 とも2日のうち1日受講
期日 内容 会場
9・13 絵本の楽しさ、読み聞かせ 総合福祉会館
10・11 親子遊びの楽しさ
10・18

献血バス「ゆうあい号」
期日 会場 時間
7・11 新潟国際情報大学(みずき野) 午前9時半～午後1時09分
午後2時10分～3時
7・17 新潟テクノスクール(鏡西1) 午前9時～午後3時15分
午後1時15分～3時半
献血ルーム(全血・成分献血)
東堀(東堀パーク600、2階) 午前10時～午後5時半
ばんだい(万代シネモールビル2階)
問い合わせ 献血会場フリーダイヤル 0120-788224

大豆を上手に健康づくり講習会
日時 7月22日午前10時～午後1時
会場 北地区公民館 定員 先着30人
内容 大豆・大豆製品の効用・調理法、ほか 参加費 300円
申し込み 保健所健康増進課(内線3669)へ
親と子の森林ふれあいツアー
日時 8月2日午前9時～午後4時半
集合場所 新潟駅南口広場
会場 五十公野公園(新発田市)
内容 ステージイベント、献血ルーム体験
体験 小学2年～6年生と保護者40人
申し込み 7月19日(消印有効)までにはがきに住所、親子の氏名、電話番号、年齢(学年)を記入し、川端町2-9、にいがた森林整備担い手財団(県森連内 223-6491)へ 応募多数の場合抽選

血液をサラサラにする食事と運動講習会
期日 会場 時間
7・17 中地区コミュニティセンター 午前10時～午後1時
7・31 坂井輪地域保健福祉センター 午後1時～午後5時
内容 油の質による血液サラサラ度、調理実習、ほか 定員 各会場先着30人
参加費 300円
申し込み 保健所健康増進課(内線3669)へ
支援費制度についての事業者・施設説明会
支援費制度で障害者福祉サービスを提供する事業者を対象に、指定などについての説明会を行います。
日時 7月17日午後1時半～4時
会場 県民会館
申し込み 7月12日(必着)までにはがき(FAX可)に事業者名・住所・電話番号、出席者氏名(2人まで)を記入し、〒951-8550障害福祉課(内線2626、223-1500)へ